京城日報
八月二十七日（金）
夕刊
編輯兼發行人　小川三之介　印刷人　見島吉治
發行所　京城府太平通一丁目　合資會社京城日報社





# ヒ駐支英大使奇禍事件

## "自己の不注意、已むなし"

## リ英提督釋然とす

### 長谷川司令長官鄭重な見舞

【上海二十七日同盟】長谷川司令長官は午前九時イギリス旗艦カンバーランド號にイギリス支那艦隊司令長官リツトル提督を訪問、二十六日のヒューゲツセン大使の奇禍に對し鄭重な見舞の辭を述べた、これに對しリツトル提督は日本側の深厚な見舞を多とし昨日の大使の負傷は全く交戰區域をあらかじめ日本側に通報するところなく自動車で通行したによる自分の不注意の結果の災難で全く已むを得ないことであるとして日本側の見舞に對し極めて釋然たるものがあつた

## 交戰區域へ無警告で乘入れたここに禍因

### わが方故意の射撃とは考へぬ

【ロンドン二十六日發同盟特派員發】南京駐在イギリス大使サー・ナツチブル・ヒューゲツセン氏負傷の報道は二十六日ロンドン夕刊各紙に大々的に掲載され從來でも呼賣りのビラで到るところ注目を惹いてゐる日本軍飛行機がわざとヒューゲツセン大使の自動車を射撃したとは何人も考へず大使が日本交戰區域に無警告に乘り入れた點に不幸の原因が潜在することは誰も認めてゐるところだが感情的に對日空氣の惡化は免れない、只イギリス外務省、日本大使館とも公報なく兩者の間に何等の往來なく沈默を守つてゐるが、吉田大使は右に關し東京政府に照會電報を發した

### 英大使經過良好

【上海二十七日同盟】カントリー・ホスピタル午前八時半發表＝ヒューゲツセン大使は昨夜安眠をとり得ず甚しき苦痛を訴へた、今朝の容態は體溫脈搏とも異常なく苦痛を訴へず經過良好にして極めて滿足すべき狀態にあり

### 英國總領事館發表

【上海二十六日同盟】イギリス總領事館午後九時發表＝イギリス大使は陸軍武官經濟顧問同道本日午後二時半頃自動車にて南京より上海に向ひつゝありたるところ、突如何等の警告なく日本飛行機は自動車に向け機銃の掃射を行つた、大使乘組自動車には大使の荷物を載せた他の一機は自動車に爆彈を投下せり、兩自動車ともユニオンジヤツクを掲げあり、その際大使は脊柱を負傷し上海カントリー・ホスピタルに收容されたり、係り醫師の言によれば脊柱そのものは切斷されをらず、重傷なるも危篤の狀態にあらず

## ロンドン各紙 迅速な解決期待

【ロンドン二十六日發同盟特派員發】南京駐箚イギリス大使サー・ナツチブル・ヒューゲツセン氏負傷事件に關し二十六日のロンドン各紙は大使の身分の重要性に鑑み何れも特大見出しで報道してゐる日本軍飛行機の射撃が故意でないことは一般に認めてゐるがそれにも拘らず各紙は"射撃は辯解の餘地なし"と云ひ憤激の態度を示してゐる、各紙とも事件の迅速な解決を期待し日本政府が公正迅速な處置に出るべきことを要求するに一致してゐる、廣田外相の見舞電報は各紙とも非常な好意を以て迎へ大きく掲げてゐる

## 支那側の虚報過信（一般の見解）

【上海廿六日同盟】ヒューゲツセン英大使の負傷事件は各方面を驚かしてゐるが我が當局は英大使が南京より戰線を突破して來滬する旨の通知に接してをらず事件發生後もまだ何等公式報告に接してゐないが英大使一行の自動車は小さなイギリス國旗を掲げたのみで日本側に對して何等通告してゐないことはイギリス側もこれを認めてゐるとしてゐる、なほイギリス大使一行が何故危險な交戰地區內を突破して上海に入らんとしたか、その動機については未だ明かにされてゐないが戰況に關する支那側の無責任なる虚報を過信した結果であらうと一般に諒解されてゐる

## 不幸な出來事【わが外務省聲明】

【東京電話】ヒューゲツセン駐支英國大使が戰鬪區域にある上海附近で奇禍に遭遇した報に接し外務省で二十六日午後九時堀內次官、石射東亞、東郷歐亞、河相情報各部長その他關係者參集現地からの報告を中心として種々協議したが二十七日午前零時半、河相情報部長談の形式を以て次の聲明を發表した

昨二十六日午後駐支イギリス大使ヒューゲツセン氏が自動車で南京から上海に到る途中上海より四、五十哩の地點において飛行機の掃射により重傷せられた報に接した、これは返へす返へすも不幸な出來事である、ヒューゲツセン大使に對しては外務大臣から川越大使に訓電し直に見舞を申し述べしめたが上海岡本總領事もデビツトソン英總領事代理を訪問し見舞を申し述べた、我方においては本事件について目下現地において事實を調査中である、尤も我方の飛行機が故意にイギリスの自動車を射撃するが如きことは夢想だに出來ないところである

### 廣田外相見舞電報

【東京電話】二十六日イギリス大使ヒューゲツセン大使が上海において奇禍に遭つたとの報に接し廣田外相は直にカントリー・ホスピタルの同大使に鄭重な見舞電報を發した

## 賠償は要求し得るも 復仇の權利なし

### 國際法學者の見解

【ロンドン二十六日同盟】ヒューゲツセン大使負傷事件は餘程的交戰區域における事件であるためその事件の究明及び處理については國際法學者の間にも異論あるがイギリス有數の國際法學者某氏はイギリス政府は事件に對し賠償を要求し得るが復仇行爲に出る權利はないと結論廿六日大要次の見解を披瀝した

一、國際法上の處理は事件發生當時におけるヒューゲツセン大使の行動如何にあるが何れにせよイギリス政府は復仇行爲に出る權利はない

一、イギリス政府は他の一般イギリス人民が友好國より攻撃を加へられた場合と同樣賠償を要求し得る、殊に大使は一國の元首を代表する地位にあるに鑑み要求さるべき賠償も當然增加されよう

一、以上が自衞的事件としての解決であるがこれに反しヒューゲツセン大使が自ら危險を冒して交戰區域に入つたとすれば危險の結果は自ら負擔すべきだ

## 英國コムミュニケ

【ロンドン二十六日同盟】イギリス政府は二十六日午後六時半外務省を通じヒューゲツセン大使の負傷事件につき左のコンミュニケを發表した

イギリス政府は南京駐箚ヒューゲツセン大使負傷の報道を接受したが深甚なる愛憾を禁じ得ない、イギリス政府に達した情報によればヒューゲツセン大使はイギリス國旗を掲げた自動車で南京出二十六日午後二時半頃日本軍飛行機二台のため機關銃掃射を受け次いで爆彈が投下された、大使は頗る重傷で直ちに上海の病院に收容されたが同乘してゐた陸軍武官並に財政顧問は幸ひ負傷しなかつた模樣である、政府は更に詳報の打電方を訓令したが詳報到着次第日本政府に對して適當の行動をとることにならう

### 伊軍艦增派

【ゼノア廿六日同盟】イタリー政府は上海事態に鑑みイタリー居留民並に租界保護のためアヂザベバ駐屯第十大隊第一大隊約一千名を上海に派遣する旨二十四日發表したが更に二十六日第一艦隊第六艦隊所屬驅逐艦洋艦モンテリロク號をイタリー極東艦隊增援のため派遣した、同艦は艦長ダ・サブ中佐以下乘組員七百名、二十六日ゼノア出帆一路上海に向つた

わが海軍〇〇機の出發【十四日午前六時】
海軍省貸下げ（京日發聲ニュースより）

## 岔道城を占據

### 千田部隊更に前進

【平綏線岔道城二十七日同盟】千田部隊主力は廿七日午後六時八達嶺を突破、東南凡そ三キロのチヤハル省岔道城を占據し更に前進、一宮部隊は二十七日早朝より延慶方面の敵を掃蕩すべく追擊を開始した

### 退却許可願を捨てて逃走

【岔道城廿七日同盟】我が軍の居庸關猛襲に遭遇した敵は天嶮八達嶺をも捨てて二十六日午後三時から九時までの間に算を亂して敗走、八達嶺、岔道城附近に遺棄したもの列車二、白米凡そ五百石、繃帶一千五百人分、砲彈無數、なほ衞長（大隊長）より師長に宛てた退却許可願まで捨てゝ逃げるといふ狼狽振りである

## 飛行機掩護の下に わが軍積極進出

### 黃浦江沿岸の殘敵を掃蕩中

【上海廿七日同盟】これまでの消極的態度を捨て積極的に前進を開始し飛行機爆擊の掩護のもとに約〇千米進出し〇〇〇を占領した陸戰隊〇〇隊は敵の逆襲に備へ警戒を嚴にしたが敵は現在反擊の樣子なく我〇〇部隊は軍工路に添うて〇〇方面に進出し黃浦江沿岸地帶の殘敵を掃蕩中である

【上海廿七日同盟】我陸軍の上陸以來戰局の中心は上海東部及び北部方面に移つた模樣で昨日朝からその方面一帶に亘り銃砲擊が盛んに起つて居り戰鬪が進められてゐる模樣である

【上海廿七日同盟】二十六日午後十一時五十五分支那軍飛行機一機突如虹口上空に突入し來り爆擊を行はんとしたが我虹口より射擊を浴びて今朝午前零時五分なすことなく引返した

## 良鄉西方 高地占領迫る

【〇〇廿七日同盟】平漢線沿線の良鄉西方桑峪村を占據せる我が〇〇部隊は辛莊の敵を擊破、二十七日午前九時敵の攻擊據點たりし三百九十五高地の敵部に到着、目下潰走せる敵を急追中、同高地の完全占領は時間の問題である

## 青島邦人 あす引揚

【青島二十七日同盟】青島の在留邦人はいよいよ全部引揚ぐることゝなつた、青島海軍では在留邦人の引揚を明日をもつて完了することを希望してをり、大鷹總領事は二十六日正午本省にこの趣きを請訓した、なほ在留邦人引揚に對し不法行爲を受くる恐れがあるので現地海軍では警戒を一層嚴にし引揚が全部終るまで現在の態勢を以て監視を續くることとなつた

## 沈市長邦人の財產保護確約

【青島廿七日同盟】引揚後における邦人の財產保護に關し二十六日大鷹總領事と沈鴻烈市長及び市政府當局との間に交渉が進められてゐたが二十七日朝に到り兩者間に完全な諒解成立し支那側は全責任を以て邦人の財產保護に當ることを確約した



### 人

◇平尾賢通氏（朝鮮總督府課長）通用にて死去の三昌氏行葬終了挨拶のため二十七日本社來訪

### 天地玄黃

支那の沿海遮斷、何もかも支那の大衆敵治のため
× 駐支英國大使ヒユーゲツセン氏重傷で宣傳、讀んで御は簡單
× 『戰場では何でも不自由である。從つて慰問品は決して新たに買求める必要はなく、家に有り合せの物何でもよい』と長尾中將の言はしみじみ味ふべし
× これを思へば、お互ひ日常の生活についても反省すべきこと多々
× 皇軍の恩威支那大衆ばかりでなく外人宣教師まで感謝
× 支那がアメリカから飛行機廿臺を買入れたさうな。どうせ爆擊されて了ふのに

# 趣味と學藝

## 二百十日といふ言葉は品川の漁師から始まる

殘暑が過ぎるか過ぎないかに、もう颱風がくる季節となります。九月になると共に、それからうける被害を各地で聞きますが、その豫備知識として、二百十日の由來と、それがどうして起つてくるかについて、お話をしよう

◇

昔から颱風は野分の風と云つて陰暦八月を野分月と稱して、所謂颱風期を示し、颱風も風情あるものゝ如く歌に、句に、或は文にものされてゐる、淸少納言の枕草子に

「大きなる木共の倒れ、枝など吹き折られたるだにをしきに、秋女郎花などのうへによろぼひはひふせる、いと思はずなり、格子のつぼなどに木の葉をことさらにしたらむやうに、こまかに〳〵と吹き入れたることそ、あらかりし風のしわざとおぼえね」

と颱風の風趣を書いたものがあり、また芭蕉の句にも

西瓜野分して國に雨を聞く夜哉
堵もともに吹かるゝ野分かな

などといふ颱風の句がある

◇

さて二百十日の由來だが、節分の日から數へて二百十日目をいふもので、本年は九月一日に當つてゐるが、この日をどうして颱風日ときめたかと云ふと、今を去る二百數十年前、貞享年間、即ち德川五代將軍綱吉の頃、有名な幕府の暦掛安井春海が、立秋になつてから、そろ〳〵と涼風の立ち初めた或日のこと、竿を肩に品川沖へ釣りに出かけたものである、知合の船宿をたゝいて沖に出てみたが、うねりが高く少しも魚がかゝらない、春海は嘆息して『今日といふ日はまたなんとした日ぢや』と云ふと、船頭の云ふことに

「今日の漁は無益の御沙汰、といふのは本日は立春(節分)から丁度二百十日目でござりますれば、大風のまゐりまするは必定、されば早々御中止になつてお引きあげになつては、それ早や沖に不氣味な黑雲がまゐりまする」

と一緒別に、さすがの暦掛春海がすつかりおどかされて引き下つたが

◇

船頭の云つた二百十日が氣にかゝつて、それから後、毎年この時期を注意してみると、船頭の言に誤りなく果してその前後に嵐が多いので、初めて二百十日を暦に書くやうになつたのだから、その歴史は古くはない

◇

その時期は氣象が不安定になるからである、南洋から日本近海にかけて高氣壓が海から陸に押し寄せて來るので、その中間區域に温度のむらが出來て、これが氣流との關係で空氣の渦卷が誕生して、その渦卷の力で空氣が空高く卷きあげられようとする

◇

そのために一般に渦卷を中心として氣壓がたいそう低くなり、從つて氣壓が減少すれば空氣が膨脹して冷え・冷えるとその結果空氣中の水蒸氣が凝結し、それが雲となり、雨となつて渦卷の風に吹き飛ばされながら二百十日の珍客となつて南洋カロリン、マーシャル群島附近、または小笠原、琉球およびルソン島の中間の海上からはるばると、初めは北西の進路をとり台灣、琉球附近で急に進路を北東に變へて日本へ襲つて來ると云ふのが颱風のコースで定石になつてゐる

## 防空講座 2
# 空を護りませう
### 施設、訓練の不完全はお互ひの恥です
### 各家庭の設備を完全に!!

**將來戰と防空**

**これからの** 戰爭は恐らく開戰と同時に敵の航空機(飛行機や飛行船)は必ず相手國の首府や工業地帶、港、停車場等の水陸交通上大切な場所を狙つて襲撃、即戰即決主義を文字通り實行することを覺悟しなければなりません

**空襲の結果** は戰線の大勢を決めます、そこで半島の空を護る私達は『半島防空は國防上の最大急務である、將來防空なくして國防無し』を旗印として常時官民を徹底的に協力する義務があると思ひます、顧つて日本の現狀はどうでせう、歐洲大戰後廿年を經過してゐる今日、依然として大戰前の歐洲の様に國土

**直接の防空** 施設に見るべきものもなく、大きな都市は殆ど 海面に霧散し、その上建物の大部分は火災を起し易い木材で作られ、又避難所もなく、その上汽車、電車、電信電話等の交通、通信機關の大部分は地上に暴露し、水源地も又容易に敵機の破壞を受ける狀態にあります、と云れ!かくの如く最も大切な防空施設や訓練が完全に出來てないことは

**日本國民こ** してお互に恥しい事實であり、半島を護る私達はこれの生々しい事實を充分に研究し、率先して各家庭に防空設備を完全に、お互に心を合せて防空訓練に努めませう、爆撃機は、一千瓩以上もある爆彈を積んで、一時間二百粁以上のスピードで、千五百粁の敵國首都なら數時間で飛んで來ます

**いざ開戰と** 云ふ場合に長距離の勢力がまだ遠くに及ばない或る準備時期に、もし敵の空軍が例へば浦鹽、上海に根據地を進め又は自發的に積んである航空母艦が活動したと考へて御覽なさい、その時は我國の大部分は敵機の襲撃範圍にあるから我國の軍事、政治經濟上重要都市を爆撃することは敵としては左程困難なことではありません

**歐洲大戰の** 空襲の經驗は非常なもので、これが體驗者である前獨逸空軍總監某氏は『將來の戰爭は開戰後廿四時間以內に空襲に因つて歐洲都市は廢墟となり、歐洲文明は茲にその終りを告げるであらう』と云ふ意味の警句を述べたと云ふが、私達はこの言葉を對岸の火災視することは出來ません、それた[illegible]

**又空襲で當** に使用される[illegible]燒夷彈は落下點を中心に二十平方米內にある建物を燒き盡し、さらに百平方米內にある物にも効力があると云はれてゐます。この外に人類の脅威の的となつてゐる毒ガスの研究は各國とも着々研究を進めて、二十瓩の毒ガス彈が落下されると一平方粁內の人や牛馬は殺傷され、保護設備の無い地域では僅か十瓩の毒ガスで目的が達せられるさうで

**無殘な空襲** [illegible]とか出來ないとせう[illegible]ありません。國民の[illegible]協力によつて[illegible]によつて關東大震災の時延燒を防ぎ止めた多數の建物があります、だから私達の努力次第では容易に空襲に因る災害を最小限度に防止し、減少することが出來る

**即ち敵機を** 一機でも各都市の上空に入れないやうにすることは困難であるが、災害を最少限に喰ひ止めることは防空訓練の力によつて不可能ではありません

## 不連續線

**あの歩哨**

虹口から新公園を抜けて、六三園から南へ廻ると、里芋の畑が暖く靜いて、そのはづれに、支那の兵營があつた。

外出してゐたらしい支那兵が幾人か黃色の軍服のまゝ、背の皮包みや鷄の腿の焙つたのなどをぶら下げて歸つて來るのに出會つたが、營門のボックスには、着劍したまゝの銃が立て掛けてあるばかりで、歩哨の姿は見えなかつた。

そのうちに、そこらあたりの子供らしいのが四五人、營門の前へ來て、立てかけてある銃を發見するや、われ先きにそれに飛びついて、珍しい玩具をでも眺めるやうにいぢくり始めた。

空には白い雲が浮んで、さすがに初秋らしい風が感ぜられた。里芋畑の間から、ゆらり〳〵と白い煙が流れてゐる下に、軍人らしい男が煙草を吹かしながらしやがんでゐるのが見えた。彼は大便をしてゐるらしかつた。

歩哨に立つてゐる間に、急に便意を催したのか、また、煙草がのみたくなつたからか、そこへ銃を置きツ放しにしたまゝで、里芋畑へしやがんだ彼の氣持ちが、日本軍隊の軍規といふものを知つてゐる私には意外に思はれた。

あの兵營も、今は日本軍のために爆破されたに違ひないが、十年前の曾遊を偲べば、うたゝ感慨無量なるものがある。

## 國民讃歌募集

# 全日本の行進曲に適す"國民讃歌"を募集
### 正義の意氣と情熱を讃へて

國家が、その偉大な運命を賭けた一大試煉に當面し、國民の、特に全半島の人々の魂が、一齊に動員されて、唯一つの崇高なものへ高められて行くことは、誠に喜ぶべきことであります。この我々の胸の底から盛り上つて來る、押へても押へ切れない壯烈たる國民的感情と、堅强した國家的精神、そして、それがただ日本國民であるが故の誇りと感謝の誠心、それは、唯力強く勇ましい國民の合唱となつて、高らかに歌ひ出されないで居られませうか。その合唱こそ、その歌詞こそ、最も美しい文字であり、最も巧な言葉でなければなりません。歴史の上に興隆する新らしい世代は、常に新らしい詩歌によつて先驅されてゐます。今や日本は東洋史上に一世代を劃すべき聖業に邁進し、全國民は已み難き愛國の熱情と、嚴肅な日本精神に結ばれて一齊に莊嚴な讃歌を口誦し進めつゝあります。その日本國民たるの誇り、その日本國民たるの榮光、その日本國民たるの名譽を、躍進興隆の聲威と共に、國民全體が、一人殘らず合唱するに相應しい『國民讃歌』がなくてはなりません。そしてこの半島二千三百萬の合唱が、全國民一億の大合唱となり、その烈々たる意氣と、燃え上る熱情の齊和が、やがて日本帝國の正しい意志と、永遠の使命とを、全世界の人々をして認識せしめずには措かないでありませう。こゝに廣く『國民讃歌』を募る所以であります。歌詞は普通學校兒童にも充分理解され、國民歌として愛誦し易きものでありたいと思ひます。

一、作品の版權は京城日報社に屬す
一、應募作品は一切返却せず
一、入選作品中の適當なるものは我國一流作曲家に依囑して作曲の上、レコードとし一般に普及徹底を圖る

**締切** 八月三十一日

**賞金** 一等(一名)金二百圓也　二等(一名)金五十圓也　三等(五名)金十圓宛

**選者** 京城帝國大學總長 速水滉　朝鮮總督府學務局長 鹽原時三郎　中樞院參議 崔南善　京城日報主筆 池田林儀

**宛名** 京城府京城日報社內國民讃歌懸賞係宛

**京城日報社**

## 選者の言葉

京城帝國大學總長 速水滉

躍進日本を象徵し、歌つてゐる間に、身も心も勇み立つやうな歌が欲しいと願ふ。子供にもよく解るもので、大人も自らこれについて歌ふといふやうなものでなければならぬ。

學務局長 鹽原時三郎

歌詞は、莊重で力強く、曲は大衆的で愉快に歌へるものが理想である。是非全鮮少年少女は勿論、半島二千三百萬民衆が合唱するやうな明朗なものが欲しいものである。

中樞院參議 崔南善

國民のすべてが、何時でも、また、何處でも、そして、何時までも〳〵歌へるやうな歌が欲しい。即ち、大衆に向くものであつて、同時に、大衆が之に飛び付いて來るものでありたい。それは、魂と魂とが、ぴつたりと融け合つたものでなければならぬと思ふ。

## 踊るアメリカ艦隊

**踊る アメリカ艦隊 メトロ作品**

『踊るブロードウェイ』以來二年ぶりのタツプの女王エリノア・パウエルの主演レヴュー映畫、監督は『踊るブロードウェイ』『白蛾弗小傳』のロイ・デル・ルース、助演は『ローズ・マリイ』のジェームス・スチュアート、ヴァジニア・ブルース等(卅一日から明治座封切)

## 夏休の收穫 第一高女展覽會

京城第一高女では夏休み中の生徒の自由研究及び製作品を集め廿六日午後一時から展覽會を開催したが作品一千餘點に達し月の模型をはじめ北支事變の新聞切り拔き、古手拭で作つたネクタイ、カンカン鑵の古物で作つたオペラバックなど素ばらしい出來ばえで人氣を攫つた(寫眞は會場の一部)

## 間奏樂

PCLの江戸川蘭子と高峰秀子は大の仲よしであるが久しぶりに銀座へ出ようと蘭子を待つたがなかなか來ないのに、江戸川一寸クサリ『秀チャン、蘭がチットモ來ないぢやないの私嫌になつちやつたわ』と言へば秀子すまして『いゝわよクルマ(車)で待たせませう』に江戸川『?』

## 今晩のラヂオ

六時三〇分歌物語(東)木村正夫▲七時三〇分管絃樂(東)日本放送交響樂團▲八時箏曲(東)高橋榮清▲八時三五分浪花節(大)廣澤虎吉▲九時時事解說(東)河相達夫

## 新刊紹介

▲婦女界(九月號)夫婦愛物語の特輯、夫婦愛に逆々泣かされた實話二篇では薙沼門三氏の手に負へぬ酒亂の夫を蘇せた妻に胸を打たれるものがあり、夫の秘密に泣いた人妻の告白四篇は、夫婦愛にヒビの入つた實話として教へられるものがある、北支事變に咲く銃後の話題を訪ねての數篇は、ほろりとさせられる涙の利いた記事、連載小說は菅田敏彦の女性の旗、横山美智子の明日咲く花外數篇、それ〳〵に讀者の興味をそゝつてゐる(定價五〇、麴町九段四、婦女界社)

▲婦人と修養(九月號)每號修養實話の光つてゐる雜誌である、北支事變と婦人の覺悟(吉岡彌生)貧者の一燈として(西河琢郎)陸軍省恤兵部に献金美談を聞く等々時局に關する記事と、十人の鑛子を立派に育て上げた母(修養美談)があり其他連載小說には愛の山彦(曉鍋二郎)愛き身(名作物語)奧州白石噺(仇討物語)等がある(定價廿五錢、麴町九段四、婦女界社)

# 國定忠次 （38）

長谷川伸 作　岩田専太郎 畫

## 雨の大原（五）

忠次郎が右を見てゐる時、左から、とンと輕く腦を打ちつけた者がある。髪の匂ひがプンとした。

「にいさん、何を思案してゐるんだよ」

「なあんだ、女か」

色の白い、眼の太い、真赤な唇をした廿一二の、どつちかといへば派手な感じな女が、ぞんざいな態度で、

「女さ。こんな濡鼠の女さ」

「妙なことを聞くが、お前、どつちでもいい方角を指さして見てくれ」

「へえ、おまじないかい。頼まれれば深い淵も渡るといふから、それぢや——どつちにしようか、こつちか、彼方か、あつちか此方か、どつちにしようかな。ほほ、彼方だよ、にいさん」

女の白い 指が示し てゐるのはな。忠次郎はにッことして、

「さうか矢ッ張り行つてみろといふのか」

と、縮り合點でいふ言葉を、女が

「さうだよ、往來にも、稲にや餌物が落ちてゐるとさ」

「何だいそれは?」

「此方のことさ。にいさんお前さんの今いつた、矢ッぱり行つてみろといふのか、あれ何さ?」

「此方のことよ」

「點頭返しか。にいさん、傘の下へおはひりな」

「え。ああ、蛇の目の傘か、今まで氣がつかなかつた」

「蛇の目の傘より相合傘さ。にいさん厭かつ?」

女は忠次郎に、頬を摺り寄せるやうにして訊いた。

「年なんか聞いたつて仕様がねえだらう」

「あたしは廿二さ。名はお綱といふの」

「俺は三十だ」

「廿三? 苦勞したんだねえ」

「どうして?」

「五くらゐに見えるからさ」

「お前だつて廿二三に見えらあ」

「苦勞したんだもの、老ける筈さあ」

水沼臣老大輔は忠次郎が氣になつてゐると見え、軒下に出て眺めてゐる。が、さうとは知らず、お綱の蛇の目の下に「雨を避けながら忠次郎、

「お前どこへ行くんだ?」

「さういふお前さんどこへ行く氣でゐるの?」

「俺はこんな風の鳥だ、どこと云つて的にねえ」

「あたしだつて別に的はないのさ」

「的はないから家はあるんだらう」

「家はあるが他人様の家でね。あたしや籠の鳥さ」

「その籠はこつちの方角か」

「あべこべさ」

「ふうむ、ぢや何だつてこんな方へ行くんだ?」

「お前さんと道行が、ちよいとしてみたくつてさ」

「俺と?」

「ああ。と云つた處で惚れたと思はないでもいいのさ。もし、氣が向いて買つてくれれば賣るけれどね、あすこに桐の木が一本、往來の邪魔に突ッたつてゐるだらう、あすこに淡黄の暖簾がさがつてゐるのが桐屋といふあたしの宿さ」

「さうか。折角だが、もう遅い」

「遅いとは何がさ、嫌だねえ」

「お前が右を指さしや多分俺は行つて一晩、面倒かけたらうけれど、左を指さしたらもう遅いといつたのさ」

「だつて、縁のない籠の鳥だといつたぢやないか」

「ふうむ、さうは云つたがね」

「可笑しいことをいふんだねえ。けれど、いいさ、構ふもんか、往來に會つた女に誰が正直にいふもんか、あたしだつて實の處、正直なことをいつた譯ぢやないもの」

「へえさうかい。桐屋の女でお綱と、いつたのも實の處はいい加減」

「籠の鳥は間違ひのない話さ。正直はなかつたといふのは、こつちの方角へ來たことさ」

「さうだらう、往來で會つただけの俺と、一緒に、たど歩く譯はねえ」

「ほんの昼寝のことでもないから云ふけれど、實はねえ、見物に行くのさ」

「何をさ?」

「鑑斯主といふ人が、どんな事になるんだかと思つてさ」

# 我陸軍部隊勇躍

# 激烈なる白兵戰を展開 敵の第二線を突破

## ○○占據、將士の意氣軒昂

【上海二十七日同盟】我が陸軍○○部隊は所定の地點○○より高速力を以て行動を開始し、水田の中で激烈な白兵戰を演じつゝ遂に敵の第二線を突破、○○を占據し、敵主力部隊は第二線を退却と同時に西方に向け續々後退を開始した

### 松原○○部隊長戰況を語る

二十七日早曉○○から行動を開始して敵の第二線大部隊と遭遇猛烈に戰ひ、敵は二十米の前に進んで來たので我が將士は小銃なりとばかり軍刀、銃劍で突擊、最後に之を擊退し遂に○○附近を占據した、我が將士は意氣軒昂、敵を擊退中である

### 後續部隊を得て勇躍前進中

【上海二十七日同盟】二十七日早曉敵の第一線を突破して名譽の負傷を被つた松原○○部隊長は語る

【上海廿七日同盟】○○○に上陸した○○部隊は二十七日有力なる後續部隊を得士氣益々振ひ目下南方○○に向つて勇躍前進中である

### 頑强な敵野砲陣に對し 猛烈な十字砲火浴す

【上海二十七日同盟】○○○にある敵野砲陣地より我が○○部隊上陸以來連日に亘り間斷なく我が部隊に砲擊を加へ我が進擊を阻止しつゝあるが、二十六日夜我が上陸部隊は黃浦江上の艦艇部隊と協力猛烈な十字砲火を浴せ、これに大なる損害を與へた

【上海二十七日同盟】二十六日夜我が方は○○○の敵野砲陣地に砲擊を加へ多大の損害を與へたが、同時に我が上陸部隊は○○方面の敵野砲陣地に猛烈な砲擊を浴せ遂に敵野砲千門のうち二門を完全に破壞、敵を沈默せしめた

### ○○の要點占領

【上海二十七日同盟】揚子江上流○○鎭に上陸した○○部隊は二十六日來困難を闘けてゐたが、同日夕刻遂に○○の要點を占領、目下爾後の攻擊準備中である

### 太倉、崑山の敵情

【上海廿七日同盟】海軍武官室午後四時發表＝廿六日正午空中偵察による太倉、崑山方面の敵情概ね左の如し

一、太倉には敵の相當兵力集中しつゝあり自動車の出入頻繁なり

二、劉河鎭方面には堅固なる敵の陣地あり

三、崑山驛には多數の列車あるを認む

なほ右三方面一帶の敵の移動は繁劇なり、我が航空部隊は同方面の敵に對し隨時攻擊を實施、相當の損害を與へたり

### 上陸戰鬪開始以來の戰死傷者（廿六日迄に判明せる者）

【上海廿七日同盟】軍報道班發表＝二十三日上陸戰鬪開始以來各方面において生じたる戰死者中、二十六日までに判明せる者左の如し

▲戰死　○○方面に於て下坂少佐以下十二名、○○方面において矢住少佐以下五十三名

▲戰傷　各方面を合し將校以下三百五、六十名

軍においてはこれら戰傷者を取敢ず上海虹口に上陸せしめ戰死者はこれを荼毘に附し西本願寺に奉安し、戰傷者は海軍陸戰隊病院及居留民有志の設備せる臨時病院に收容せらる、而して收容力不十分のため二十四日取敢ず信濃丸で將校以下百二十五名を佐世保海軍病院へ後送した

### 石丸十八大尉壯烈な戰死

【上海廿七日同盟】所定地點を占據後進に前進中の○○隊長石丸十八大尉は二十七日○○附近にて敵の大部隊と遭遇、敢然軍刀を振つて敵陣に斬り込み無數の敵を薙ぎ倒し、自身は身に數彈を受けて壯烈な戰死を遂げた、同大尉は佐賀の出身である

### 敵增援部隊を猛烈爆擊す

【上海廿七日同盟】支那軍增援部隊の到着に對し我が航空部隊は上海附近の京滬線路、滬杭線路一帶に猛烈な爆擊を加へ、ため二十七日午後一時半から上海西北麥根路、滬杭線路操車場附近より火を發し、同地一帶に大火災を起してゐる

（上）陸軍の敵前上陸擁護の決死隊（下）浦東敵陣火災を起す……航空便

## 深夜連續南京を空襲 市内は大混亂に陷る（海軍側官の談）

【東京電話】我が○○海軍航空部隊は二十七日南京を空襲し、その○○機をもつて午後一時半頃、別に○○機を以て同二時半頃兵工廠を爆擊し、又他の○○機を以て午前四時頃兵工廠その他軍需施設を爆擊し、夫々多大の損害を與へ、數ヶ所に火災を起さしめたり、南京市内は夜中連續數次に亘る空襲のため大混亂に陷りし模樣なり、本空襲において我軍一機を失へり

## 敵の優秀機殆んど潰滅

【上海廿六日同盟】二十五日夕刻上海上空に敵マルチン重爆擊機三機が飛來したので我空軍戰鬪機は直ちに出動これを追跡し忽ち一機を擊墜し眞如上空において殘りの二機と壯烈な空中戰を演じ兩機を擊墜した、これで小癪にも虹口上空を脅威した敵優秀機は殆と潰滅に歸したわけである

### 英大使の容態經過は良好

【上海二十七日同盟】午後六時カントリー・ホスピタルの主治醫はヒューゲッセン英大使の容態につき左の如く發表した

本日午後に至り漸く平靜に復し經過良好なり

### 川越大使英大使を見舞ふ

【上海廿七日同盟】川越駐支大使は奧村書記官を帶同して本日午前十時カントリー・ホスピタル病院に親くヒユーゲッセン英國大使を訪問、廣田外相並に大使自身として鄭重なる見舞の辭を述べた

## 馬廠、王家口の兩兵營を爆擊 我飛機雨中に敢行

【天津二十七日同盟】二十六日午後三時頃我が空軍○○機は全力を擧げて折柄の雨を衝き、津浦線馬廠の上空に現れ一部○○機は二十九軍敗殘兵凡そ三萬を以て編成する第一線部隊の中心地馬廠兵營を完膚なきまで爆擊、一方○○機は高射砲の齊射を被りながら勇敢にも滄縣の西方王家口兵營を爆擊した、天津市内の空襲に日本空軍の威力を知る敵もさすがに雨中に飛來するとは思はず、兵營内に潛んでゐた敗殘兵は周章狼狽その極に達し、死傷算なき模樣である

### 敵延慶城に敗退

【○○廿七日同盟】我軍の攻擊に遭つて昌平間、八達嶺に於て擊破された敵の大部隊は○○部隊に退路を斷たれたため大狼狽し、退路を北方にとり延慶城に向け雪崩を打つて敗退、○○部隊は午後五時之を急追中である

## 我軍の猛擊で敵部隊總退却

【上海二十七日同盟】我軍の猛擊に頑强に抵抗を續けてゐた敵の戰鬪力も二十六日より全線に亘り著しく激退し吳淞、揚樹浦方面にある敵は漸次後退に轉じつゝある模樣である、右は○○○に上陸した我が部隊が二十六日敵の後方陣營要地たる○○○を確實に占據し敵の後方深く突入して敵を包圍せんとする形勢をとつてゐるので、敵は全線に亘り多大の脅威を感じ黃浦江左岸より揚子江沿岸劉華鎭に至る突出陣地にある部隊に總退却を命じ、全線統一を行ひつゝあるものと解される

### 我海軍○機敵陣地爆擊

【上海二十七日同盟】我が海軍○機は二十七日午前八時より凡そ二十分間に亘り浦東の敵機關銃陣地を爆擊、これに大打擊を與へて歸還した

### 滬太自動車路一帶を爆擊す

【上海廿七日同盟】我が飛行隊は廿七日正午編隊を以て閘北より大場鎭に通ずる滬太自動車路（上海太倉間）一帶、及び右沿線に對し大爆擊を敢行、同方面に集中せる敵有力部隊に大損害を與へた

### 鷹森部隊長指揮を續く

【上海二十七日同盟】○○報道班午後六時發表――去る二十三日○○附近の上陸戰鬪で輝く武勳を立て重傷を受けた鷹森部隊長は依然として日沒に至るまで現地にとゞまり指揮を續け、部下の激勵に努め夜に入るや一時後方にて負傷の應急處置をなしたる後、直ちに前線に復歸、戰鬪指揮に任じたるため部下の勇氣は更に百倍せり

## 敵の最大要地たる 三八二高地を占領

【○○二十七日同盟至急報】午後五時十五分我が○○部隊は三八二高地を確實に占領した、この高地は平漢線良鄕西方にある敵の最大要地で、之が占領によつて今後の我軍作戰行動は極めて有利に展開するものと見られる

### 懷來平地に出る

【天津二十七日同盟】午前十時軍當局發表――二十六日午後一時三十分八達嶺を占據せる先頭部隊は同夕刻懷來平地に出づ

### 高田少佐戰死

【天津二十七日同盟】午前十時軍當局發表――步兵少佐高田遠道氏（鳥取縣出身）は、二十四日板橋附近において壯烈な戰死を遂げた

### 敵の軍需品列車を爆擊

【北平二十七日同盟】我が空軍○機は二十七日午前十一時頃平漢線琉璃河驛において、折柄軍需品を滿載して停車中の貨物列車二列車に對し爆擊、二列車とも命中彈を受けて火災を起した

### 彼我激戰中

【新海廿七日同盟】○○部隊は二十七日總攻擊を開始し、彼我兩軍の砲聲は殷々として曉天をゆるがし目下激戰進行中である

## 我部隊、北軍營南側の高地を占據す 戰死傷者百名の見込

【天津二十七日同盟】二十七日午後二時、支那駐屯軍司令部發表――平漢線方面の我が○○部隊は二十五日朝以來攻擊中の良鄕西北凡そ二里の北軍營側西方五里の高地及びその南方高地を占據せり、右戰鬪の結果我が軍の損害戰死二十（うち將校二、准尉一）戰傷八十名の見込み、敵の步兵は凡そ五千、騎兵五、六百にして敵の死傷少くとも五、六百を下らず

### 産業學務兩部の獨立問題

本府は明年度から地方行政機構の改革整備を斷行すべく鋭意研究調査を行ひ準備を進めてゐるが、産業部並に學務部の獨立は愈々具體化したもの〻如くで、この兩部を全鮮劃一的に新設することは現非常時に際し豫算の關係上困難と見られるが、道の情勢に應じ京畿道を初め慶南北、全南の如く産業部の獨立してゐるものに對しては學務部を置き、その他の道に於ては其の必要に應じ學務部又は産業部の何れかを新設することゝなる模樣である

## 居留民引揚げに關し 下村司令官聲明

【青島廿七日同盟】下村司令官は二十七日午前十一時居留民引揚げに關し左の如き聲明を發表した

**この**度青島居留民諸君は全部引揚げて貰ふことに國策が決定された、誠に急激な變化であつて粒々辛苦幾十年の地盤を有する居留民諸君の心情は實に察するに餘りがある、併しながら原因があれば直ちに猛烈な市街戰となり、居留民諸君の生命も甚だしき危險に曝される惧れがある

**固より**帝國海軍においては青島居留民保護のためにあらゆる周圍の姿勢を整へ不慮の事態に備へてゐるのであるが、抑々この度の日支事變は抗日、侮日及赤化人士に對する膺懲であつて支那全國民に對する戰爭ではない、從つて天津、上海方面において右分子を掃蕩せば比較的穩健な山東特に青島において事前に日支方面の友誼により復歸することが出來る、從つて

**居留**民諸君は今回の措置が北支事變を速かに解決し且つ最も安全に諸君の生命を保護する見地から斷乎たる手段に出たものであることを諒解せられ、當面の困難不自由を忍び速かに引揚げられんことを切望する

## 揚子崗攻略に 一齊猛擊を開始

【○○廿七日同盟至急報】我が○○部隊は廿七日午後四時より揚子崗三八二高地の敵陣に向け一齊猛擊を開始し、砲彈は山頂の一線に一發々々正確に命中しつゝあり

## 我二領事館の閉鎖を要請 蘇聯政府當局の通告

【モスコー廿六日同盟】ソヴエート聯邦外務人民委員部は廿六日モスコー駐劄帝國大使館に對しオデッサ及ノヴオシビリスク兩地に在る帝國領事館を來る九月十五日までに閉鎖する樣要請通告し來つた

### 蘇聯の對日誹謗放送

**北支**事變發生以來歐米列國は所謂靜觀を續けるも、獨り蘇聯のみは表面嚴正中立を標榜しつゝも竊かに飛行機操縱士等を供給しありとの噂あるのみならず、新聞に『ラヂオ』に反日誹謗記事を發表し其の内容は支那側のものと一脈相通ずるが如く一見して噴飯に價するもの多く、其の意圖の那邊にあるや察知するに難からず

**就中**　我方の非合法的行爲捏造に就ては殊も意を用ひあるが如く、曩に駐華蘇聯總領事館の襲擊を日本側の所爲なりとして見當外れの抗議を試み一蹴せられしに懲りず、去る廿日ハバロフスク放送局を通じて在上海蘇聯總領事館に我が軍人が不法侵入したるが如く放送し日本側の對蘇挑戰行爲なりと妄斷せり

**斯の**如きは蘇聯の常套的宣傳として默過し難きものがあり、益に其眞相を述へて彼等の不信を暴露し併せて此種反日誹謗記事に惑はされざるの資に供す、即ち八月十八日上海市街警備中の我が水兵が右記總領事館の窓より小型電燈を以て支那軍に向け『點滅信號』を發しあるを認め、怪しきものとして監視中間もなく○○に碇泊中の我が○○に向け支那軍の快速艇疾走し來り魚雷を發射せり

**幸に**して我方に損害なかりしも此の報告を受けたる我が○○陸戰部は直ちに該總領事館に到り不審の信號手を逮捕し訊問の結果、信號の事實を確めたるを以て直ちに我が總領事を通じて蘇聯總領事に對し嚴重抗議を爲したるものにして蘇聯側の發表と事實全く相違するものなり

## 水稻作柄稍々良

【東京電話】農林省發表――昭和十二年度水稻作柄は稍良（凡そ五分增收の見込み）

本年の水稻は北海道、東北、北陸及び東北地方に於て苗代初期の氣溫低く、苗の成育幾分遲延したるも一般には概して順調なる成育を遂げたるのみならず、移植も概ね適期に行はれたり、而して移植後は一部地方を除き一般に氣溫高く日照り多かりしため分蘖、伸張とも運進せらるゝに至る、なほ本年は概して病虫の被害少く又東日本に於ける七月中の降雨の被害、西日本に於ける颱風被害も局部的にして八月十五日現在の水稻作況は全國的にこれを見れば稍良好の狀況にあり

### 軍事扶助事務擔當者ら會合 卅日本府で

本府内務局では卅日午前八時から本府第二會議室に各道軍事扶助事務擔當者並に社會主事を召集して大竹内務局長統裁の下に會議を開催し、左記事項の打合協議を行ふ

一、○○又は○○軍人家庭の狀況調査、軍事扶助周知徹底

一、軍事扶助法による扶助に關する件

一、軍事後援聯盟部聯絡等による扶助

一、○○又は○○軍人並にその家族遺族の職業保護及び斡旋

一、軍事後援聯盟に關する件

### 紐育聯邦準備銀行利下げ

【ニューヨーク二十六日同盟】ニューヨーク聯邦準備銀行は本日公定割引步合一分半を一分に引下げた、同行は一九三四年二月二分より一分半に引下げ今日に至つたものである

### 人

◇白鳥敏氏（滿航空會社支配　就任挨拶のため廿七日來社

### 東西南北

▲前に擴げた支那地圖に一寸懸命に見入つてゐた政治好きのお醫者さん、城大附屬醫院長高楠榮博士▲地圖から離した目をしばたゝきながら今から十五年前だがね、ベルリンに遊んだ時或ティー・パティーで向ひ側に坐つてゐた若い支那青年が紙片に何かを書いて僕の手に握らしてくれた▲ひらいて見るとたゞ一字『和』の字が書いてあつた▲東洋永遠の平和に日支の和にあることを十五年前に既に先覺した支那青年が居たとは……それなのに今の支那人はなぜあんなに頑迷なのか▲その青年は今何處に居るのだらう、きつと僕同樣嘆いてゐるに違ひない▲政治家然とする老教授、やはり教授として眺めてぴつたりする（寫眞は高楠氏）

# 結核・貧血・胃腸病の原因療法

人體の生活は、日常食べる食物中の養素によつて維持されます。即ち蛋白質は老癈した體細胞を補充する料となり、含水炭素及び脂肪はエネルギー原となり、無機鹽類及び水分は體組織を維持する成分となり、ビタミンは發育及び疾病防止の要素となつて、健康な生活を營むことが出來るのであります。

この中の何れの成分が不足し或ひは多過ぎても榮養を害ひ健康を破壊します。あらゆる病氣は原因または結果において必ず榮養に關係するので榮養が完全に平衡狀態を保つに至れば、病氣は治癒したわけであります。

**わかもと**は廣汎なる成分の綜合効果によつて、榮養を整へ、衰弱を恢復し、結核、貧血、胃腸病の原因を取除く、唯一の綜合微生物藥であります。

## 慢性胃腸病に

胃腸が榮養供給の根幹をなすものなるは、今更いふまでもなく凡ての慢性衰弱病の原因には、必ず胃腸病があるといつてもよろしいのであります。

胃腸病は、消化不良、下痢、便秘、胃腸壁の弛緩、潰瘍等種々の形をとつて現れますが、要するに胃腸を組織する細胞の衰弱、無力から來てゐることは共通であつて、この病原が取除かれない限り、表面に現れた症狀に手當を加へても、容易に治癒しないことは、從來の對症的胃腸藥が、これ等の慢性的症狀に對して、殆ど無力であつたのに徵しても明かであります。

**わかもとは**

特殊の蛋白質を主成分とし、各種の消化酵素ホルモン性物質、無機鹽類、ビタミン、特にビタミンB複合體を豐富に含有し、その綜合作用によつて、病衰細胞に活力を與へ、胃腸組織を健全に建直しますので、從來の胃腸藥が効かなかつた慢性的症狀に對し、よく廣範圍の治療効果を發揮するのみならず、特に難治とされた胃腸壁の潰瘍に對しては、獨特の再建作用を發揮するのであります。

## 稀有の造血力

わかもとが稀有の增血作用を有することは、既に京都帝國大學微生物學教室における「血液像に及ほす實驗」（昭和七年醫事新報第四號）によつて詳細に報告されてをりますが、其後幾多の研究改良を經、最近に到り或ひはビタミンBの倍加、特殊有益菌レビターNK菌の配合等に成功しました結果、增血効果においても數段の躍進を示したことは申すまでもありません。

血液の機能は　一、消化管より養素を、肺より酸素を攝取して全身に配給すること　二、體細胞が新陳代謝によつて産生する廢棄物を收容し體外に排泄すること　三、體内に存在する病菌、異物を處理してその害を除くこと等が主なるものでありますが、

**わかもとに**

よる增血作用はこれ等の機能を高めて、全身の榮養を充實させ、老癈物の代謝を圓滑にし病菌異物の排除を活潑にしますので、慢性衰弱病の中特に、腎臟炎、産後の惡性貧血、脚氣、傳染病豫後、結核等の恢復には一般の榮養劑、造血劑、單純なる酵母劑、ビタミン劑等に見ることの出來ない効果を發揮するのであります。

小學教育掛圖一部　修身　準二（自分の事は自分で）東郷元帥と部下

**教育資料會編纂の優秀な教育掛圖を全國小學校へ御寄贈申上げます。**

**わかもと**をお求めの方々は一瓶毎に添付の「掛圖寄贈引換券」を一枚も無駄にせず小學校へ御寄附願ひ上げます。その券を御取りまとめ左記へ御送付の小學校に對し、規定の枚數に應じて、優秀な教育掛圖を御寄贈申上げます。

なほ詳細なる規定書は小學校よりの御申込み有り次第御送呈致します

東京芝公園十一號地
教育資料會

藥價低廉　一日僅か數錢

錠劑三〇〇錠入　粉末九〇瓦入　一圓六十錢

● 株式會社わかもと本舗榮養と育兒の會
東京市芝公園大門際
振替東京一七〇〇番・電話芝代表一一七五

# 胃腸 榮養 わかもと

# 護國の英靈、安かれ
## 北支の散花九十八柱の合同告別式
## けふ78聯隊營庭で執行

北支戰場の花と散つて護國の鬼となつた故丸山大佐以下九十八柱の英靈を慰める合同告別式は愈よ三十日午前九時から漸く秋色こもる七十八聯隊營庭で嚴かに執行されることになつた、式は神式、佛式の順序で進められ、祭司梁瀨中將、告別式委員長吉田大佐、遺族を初め、小磯軍司令官、久納參謀長以下軍將兵、南總督、大野政務總監、佐伯府尹、甘蔗知事、各學校及び各種團體代表者等五百名が參列英靈を慰めるに相應しき盛儀を舉行される、式は十時半に終了、引續き約一時間一般參拜者の燒香が許される、遺骨は同日内地に向ひ午後四時半京城驛發、同五時半京城驛發列車で出發の豫定で京城、龍山兩驛でも一般用送を許される、尚當日雨天の場合は式場は偕行社に變更される答

### 祭粢料傳達

天津、南苑の激戰で名譽の戰死を遂げた故丸山力男大佐、大塚愛四郎中尉、山本武一曹長、松尾幸助軍曹に對し畏くも祭粢料を御下賜ありたるにつき廿六日第廿師團高木副官よりそれぞれ傳達された

# 頰を削り取られて
# 一歩も動かず指揮
## 敵前上陸に殊勳を樹てた
## 剛毅、戸次大尉旗艦へ凱旋

【旗艦〇〇にて二十七日同盟中村特派員發】二十六日午後四時旗艦のタラップに軍艦の汽艇が横着けとなつた、後甲板には砲塔を中心にして張られた日よけ天幕の下で〇〇艦長以下各幕僚が戰局を語るに餘念がない、そこへ當直將校が、「艦長、運用長が只今參りました」と、報告する、立ち上つた艦長は「さうか、運用長の凱旋か」と言ひながらタラップの方へ行く、幕僚もこの勇士を迎へに艦長の後に從ふ、富士副官は長官に報告するため長官室に入つて行つた、甲板にずらりと乘組〇〇兵が並ぶやがて舷梯の口から左手を吊り

**顏半面** も繃帶で卷いて、抱へようとする兵士の手を斥け張りした足取りでタラップを上つて來る勇士があるこの勇士こそ旗艦〇〇運用長戸次敏郎大尉である、戸次大尉は甲板に足をあげると同時に不動の姿勢「只今歸りました」と簡單に言つて頭を下げる「御苦勞、よくやつてくれた、傷は痛まないか」と艦長はさすがにやさしくいたはりの言葉と感謝の辭を述べる、幕僚の一人は戸次大尉の前に行つて輝かしい勳功を讚へた、「傷が痛むやうだから一寸士官室に行つて休め」と云ふ艦長の言葉の下から「今日は痛みません、大したことはありません、一ケ月位で充分癒えるさうです」と元氣に答へる、やがて

**長谷川** 司令長官が現れ「戸次大尉御苦勞、そんなに歩いて大丈夫か」とやさしい言葉をかけるのである戸次大尉は只頭を下げて「ハイ、大丈夫であります」とのみ言葉は少い、戸次大尉は去る二十三日敵前上陸について〇〇軍の總指揮官として〇〇方面に赴いたのである、午前〇時〇〇地點より〇〇は眞先に所定の岸壁に横着けになつた、命令一下、直ちに陸戰隊はザンブと水中に飛込み前後の綱を岸壁に結びつける敵はこの時初めて小銃機關銃の急襲射擊を開始した、〇〇船のブリッヂに敵彈はブス〳〵と當る〇〇船〇總指揮の重任を背負つた大尉は

**一歩も** 動かず指揮に當る、この時敵の銃彈は大尉の左顏面に當り左頰を削り取つた、剛毅な大尉はそれにも屈せず指揮に當つてゐたが出血多量のためどうと倒れ遂に軍艦〇〇に收容され手當を受けたのである

上海西華德路で分捕つた敵のタンク

# 慰問使派遣を
# 滿場一致可決
## きのふの京城府會

佐伯府尹初の京城府會は二十七日午後二時から開會、劈頭佐伯府尹就任の挨拶をなし日支事變擴大の際七十萬府民は戰時體制の下舉國一致のスクラムを組んで非常時局を突破しよう…（中略）…で物資を送つては如何」と希望、たいした質問もなく他の議案二件も議會省略可決確定、午後四時五分閉會

となつて華々しき戰死を遂げた四十一柱の英靈は二十八日午前六時二十五分東京驛着無言の凱旋をすることになつたが、中に通州事件當時南門警備の重任に當り反亂保安隊六千名を迎へ撃つて奮戰、遂に南門上の華と散つた下士哨七名もあり、その奮戰の狀況がこの程古川部隊長から東京市芝區高輪北町四八松田平八上等兵の母堂ヤマさん宛の手紙で明かになつた

松田上等兵は七月二十九日事件發生當時通州守備隊で稻葉上等兵以下七名と下士哨となり通州南門警備についてみたが、午前二時過反亂保安隊六千が雲霞と我が守備隊、日本居留民を襲擊し來り下士哨に殺到、專兵とみて一氣に彼かんと雨の如く銃砲を浴せて來た、この敵襲に松田上等兵は果敢、よく電話を以て守備隊本部に急報し下士哨全員と直ちに南門上より眼に餘る大軍を物ともせず火を發する銃に全身をこめて應戰力鬪、敵の侵入を拒否したが、不幸敵彈に一人仆れ二人死に遂に皆全身に數彈を受けて全滅したのであつた死體は城門上にあつて幸ひ凌辱は免れてゐたが、全身蜂の巣の如く銃彈を蒙つて居り、固く銃を握りながらも敵方を睨み、その悲壯な狀況に臨み居る人々も涙を流した

### 簡保健康相談所の實績

簡易保險健康相談所は國民體位向上のため一切無料で簡保被保險者の相談に應じる一方僻遠の農山漁村にも巡回健康相談を行ひ书面相談にも應じてゐるが十一年度は仁川三千六百七十三名、群山三百一名で本年四月から七月末日迄の實績は仁川二千五百六十八名、群山千二百六十三名である



## 長城線占據
## 奮戰美談

【天津二十七日同盟】長城線占據に參加せる某參謀は本日午前十一時來津、その激戰狀況を說明したが幾多の奮戰美談を齎し多大の感銘を與へた――長城線確保に參加した部隊は南口、居庸關等敵の堅固な陣地に對して奮戰、奈良兩部隊が半線線に沿ひ進擊、居庸關の要塞を占領してより愈々破竹の勢を以て突進、同部隊左翼よりは大場、山田、長野、栗飯原、坂田の各部隊が山岳戰を展開しつゝ二十三日遂に長城線八達嶺より西單十キロを占據したものであるが、これら部隊の奮戰振りは鬼神をも泣かしむるものがある、第一その各部隊の總指揮者たる〇〇部隊長は戰線を……

# 悲壯、石の投げ玉
## 聞くだに熱涙を禁じ得ぬ
## 史上空前のこの血戰

### 單身ブスモス機に

搭乘し敵彈を浴びながら激勵の通信筒を投下して行く等世界戰史に未だかつて見ざる壯擧を敢行した、かくてこそ大場、長野、栗飯原各部隊は八日間にして峻嶮な山岳戰を有利に導きつゝ遂に長城線を突破したのである、又その日數や長きとは言へ要衝、奈良兩部隊は二週間にして八達嶺より一三九〇高地長城線を確保したのである、何分峨々たる峻線であるため霧深く飛行機の偵察にも低空飛行を敢行しなければならず、中には山腹に機體をぶつけ死なばせめて敵陣地に突入して之を爆破せんとした栗原大尉の壯烈な戰死もあつた、地上部隊を更に増加し前線四キロの高地に到達するに五時間も要すると言つた狀態で十日夜行動を開始した後、坂田部隊は十三日には部隊長自ら僅か八十名の兵を率る七百名以上の敵に包圍されながら之を擊退するかと思へば、石川〇隊の如きは五十名の寡兵をもつて十日間も敵陣地の中にありながら最後に敵の斬込み無二死線を突破したと云ふ勇壯無比の話もある

### 塹壕內に拔刀して

又一三九〇高地の西方二里長城線の要塞山口山（わが部隊の命名）の占領に戰鬪を敢行した大島部隊の肉彈血戰記もあれば、廿一日正午前長城において凡そ一時間に亘り白兵戰を演じ、夜襲を敢行して敵を殲滅した〇〇部隊、又長城線の望樓に只一人拔刀して突入した松尾大尉の如き敵の頭を袈裟がけに斬つたまま壯烈な戰死を遂げた者もあれば、敵兵の胸部を突き刺しそのまま手榴彈をもつて戰死してゐた者もあつた廿三日には丸各部隊は七ケ所の望樓を夜襲で攻め落すなど、將兵の渾然一體の協力は實に麗はしいものがある、長城線に於ては糧食彈丸の補給がつかないことであつた、乾そうめん

### 一番苦心したもの

んを嚙じ盡した後は草の根を嚙り葉の汁を吸ひ一本の唐蜀黍を見つけては四、五人でこれを嚙むといふ有樣で、彈丸も擊ち盡し遂には石、煉瓦などを手榴彈の代りに使ふといふ狀態であつた、かゝる苦心にも拘らず將兵一同は不平一つ言はず疲勞の色一つ現さず長城を二十四日完全に占據するや疾風迅雷の如く懷來平地を目がけて第二陣の雄勢を整へるに至つたものである

# 後送は眞平
## 負傷の田中軍醫中尉
## 敢然、第一線に歸る

## 四十一柱
## 無言の凱旋
### けふ東京へ

## 京城要地防衛司令部發表
### 廿七日午後四時

## 眞綿のチョッキに
## 南總督の"武運長久"
### 大持てのサイダー、フルーツ

## 三副領事重輕傷
### バスに衝突

## 不渡り小切手常習の二人組
### 未だ消息なし

## 列車から飛降り
### 行商人に身ぐるみ剝がれ幻滅の內地少年二人

## 超滿員
### 本社の事變ニュース映畫會

## 新義州署の更迭

### けふの天氣

# 妻 【12】

小島政二郎 作
宮田重雄 繪

移動警察 (三)

『何と云ふんだ?』
相手が聞いた息の下から、
『太田雛。』
鈴子は、嘗ねて讀んだ小說の中で一番好きな女主人公の名を思ひ出して云つた。
『ヒトミ?』
『ええ。目のヒトミです。』
『雛?、フーム、まるで女優のやうな名ぢやね――どこの者で?』
『東京です。』
『東京?』
『ええ。』
『東京はどこだね?』
『麴町區□町××番地。』
『すると、君は行きでなくつて、歸りか。どこへ行つたのか。』
『良人の實家へ、姉の病氣見舞に行つた歸りです。』
鈴子は、家出娘として調べられてゐると悟つて相手の裏を掻いて大膽にさう云つて見た。すると案の定
『なんだ、君は奥さん持ちか。』
『……』
鈴子はそれらしく、微笑を含んで膝に目を落した。
『フーム。』
和服はジロジロ鈴子の姿を見詰してゐたが、
『兎に角、この次の驛で降りてくれたまへ。もよいと聞きたいことがあるから。』
最後にさう云つた。
言ひ抜け得たとばかり思つてゐた鈴子は、突然自分の耳を疑ふほど驚いた。
『お聞きになることがあつたら、ここでお聞き下さいませんか。この汽車に遅れると、私、困るんですが――』
『いや手間は取らせんよ。』
『手間を取る取らないより、この汽車に遅れると、私、困ることがあるんですの。ですから、ここでお聞き頂きたいんですが――。一體何をお疑ひなんですの?』

『まあ、よろしい。』
和服は もう相手に ならなかつた。
(どうしよう?)
鈴子は泣きたかつた。早く故郷を離れてしまひたい一心で、いね子の父の忠告を無視した報いが、こんなに覿面に身に振り掛かつて來ようとは夢にも思はなかつた。
(ああ、いね子さんのお父さんの仰しやつたやうに、東京行の汽車に乗らなければよかつた。)
後悔しても間に合はなかつた。
もう駄目だ この次の驛で卸されれば、萬事休すだ。
理の當否は置いて、父の手へ引き渡されるに違ひない。
引き渡されゝば、父の手で、悶くも穢はしい賣女、遊女に賣られるのだらう。
法律は、人身賣買を禁じてゐる筈なのに、法律の實行者である警察は、却つて人身を賣買しようとする父に味方をするとは――。何と云ふ矛盾だらう。
(いゝわ、警察へ行つたら、何も彼もぶちまけてどつちが正しいかを爭つてやるから。)
さうは思つても、流石に恐ろしさの塊が、鈴子は體の底から顫へて來た。

## ラヂオ

### JODK 二十八日(土)

第一放送

午前六時 (東) ラヂオ體操
同六時二五分 (東) 全國ニュース
同六時三〇分 (大) 英語會話講座 (二ノ四)
同七時 今日の天氣見込
同七時一分 (東) 朝の修養 論語講話 (八) 市村瓚次郎
同九時二〇分 (城) 氣象通報 (淸津はローカル)
同九時五五分 (城) 衛生メモ
同一〇時三〇分 (東) 講演 松本治一郎
同一一時一五分 (城) 家庭の時間 (朝鮮語・釜山) 讀書で見識を廣めませう 尹聖相
正午 (東) 時報・外
午後零時五分 (東) ギター獨奏と合奏 獨奏 保坂益桑 合奏 保坂アンサンブル
同零時三三分 (東) 國民歌謡 合唱 サンマルテ合唱團
一、擾器■■■橋
二、千人針
同零時三〇分 ニュース
同一時三〇分 (東) ホーム・ソング アルツア・クワルテット
一、ローレライ
二、懐しいケンタツキーの家
三、サンタ・ルチア
四、美しき我が子やいづこ
同四時 ニュース (氣象通報・釜山・淸津)
同六時 (札) 天然記念物めぐり (二十九) 北海道の植物 北大教授農學博士栃内吉彥
同六時三〇分 (東) うたのおけいこ 柴田秀子
一、蛙の子ども
二、金魚の電話
同六時五〇分 (東) コドモの新聞
同六時五五分 (東) カレントトピックス
同七時 ニュース・外
同七時三〇分 (東) 講演 上海はどんな所か 板垣修
同八時 (大) 義太夫 艷女舞染分手綱 (重の井子別れの段) ―文樂座― 淨瑠璃 竹本伊達太夫 三味線 鶴澤友次郎
同八時四〇分 (東) 演劇三夜 (その一) ラヂオドラマ 事變俳話 女ごころ
配役 藝者小玉 花柳章太郎 女主人お徳 英太郎 女中頭お時 村田式部 小つた 若井信男
同九時三〇分 (東) 時報・外
同九時五〇分 (城) 地方へのニュース (朝鮮語・釜山・淸津)
同一〇時 (城) 地方へのニュース レコード (京城は第二放送)
同一〇時三五分 支那語ニュース (京城は第二放送による)

第二放送

午前一一時一五分 家庭の時間 尹聖相
午後零時五分 ハーモニカ合奏
同六時三〇分 (平) ラヂオ物語 金守鉉
同七時講演
同八時 趣味講演 吳華雲
同八時三〇分 俚歌のおけいこ 鈴美合唱團
同八時四〇分 短簫獨奏
同八時五五分 ラヂオ・ドラマ 放送劇協會

### あすの聞き物 二十九日(日)

午前一〇時 (京) 日曜廻行―眞言宗泉涌寺派大本山泉涌寺舎利殿より中繼―門跡草役外僧衆總出仕
同一〇時四〇分 (城) 講演 世界敎育會議を通じて觀たる日本家庭の特色に就て 京城公立第一高等女學校長 辻嵓重
同一〇時四〇分 (右) 講演 (淸津) 南京朝鮮道の戰時風景 後藤朝太郎
同一一時二〇分 (城) 講演 家庭防疫に就て 大野史郎
午後一時 滿洲より (大連) 歌曾 見學―大連伊井子頂頭
同一時二〇分 (東) 長唄 勸取安宅松 (赤宅松) 稀音家六四郎外
同一時五〇分 (東) 日米對抗陸上競技實況
同六時三〇分 (東) 璧話リレー
同八時 (東) 演劇三夜 (その二) 舞台劇 一條城の淸正 中村吉右衞門外
同九時一〇分 (東) ピアノ獨奏 宅孝二

## うたのおけいこ

……子供テキスト八月號特選掌曲……

【六・三〇】 柴田秀子

一、蛙の子ども
上田寶 作詞
室崎琴月 作曲
(一)雨やんだお空は青い たつぷりたまつた田んぼの水に 明日がきせば蛙の子ども ぷかり浮んだかはいゝからだ 元氣一ぱいラヂオの體操 お手々そろへて一二三
(二)雨やんだお空は赤い たつぷりたまつた田んぼの水に 夕日がさせば蛙の子ども ぷかり浮んだかはいゝからだ 元氣一ぱいおうたのけいこ お口そろへてソラファミレド

二、金魚の電話
田部睦夫 作詞
森義八郎 作曲
(一)モシモシとなりのでめきんさん あかごろおかはりないですか こちらのお池の友達も 別にかはりはないけれど、雨がスッカリとうのいて、お水が少なくなりました
(二)モシモシありがたうりうきんさん、こちらもお水が不足して、きんごうおやのくろさけがこのそり夜中にやつてきて彼もろくろくねむれません、うまい考へないでしょか
(三)モシモシそれではかうしましょお星がたあんと出た晩に、たんぼの蛙にケロケロと、みんなの聲の合唱で、たくさん雨がふるやうに、頼んでみたらいかゞでせう

## 天然記念物 北海道の植物

農學博士 栃内吉彥

栃内博士は北海道帝國大學敎授 農學部附屬植物園長です 北海道に於て植物に關する天然記念物として大正十年に指定されたもの……以降指定された物は左記の十二件である
函館湖の密濤
厚岸湖牡蠣島の植物群落
後方羊蹄山の高山植物帶
野幌原始林
圓山原始林
藻岩原始林
アポイ岳自生北限地帯
アステロ自生北限地帯トマツ
自生南限地帶
釧路泥炭形成植物群落
霧多布泥炭形成植物群落
登別原始林
鵜川川五葉松自生北限地帶
平敷五葉松自生北限地帶
歌才ブナ自生北限地帶
以上に就いて概略の説明を試み、一般の興味をひく事象に觸れてお話申上げたいと思ふ

## ◇講演◇ 上海はどんな處か

板垣修

板垣氏は外務省亞細亞局第一課員、前南京總領事館、南京大使館參事官……
上海は今や戰爭の巷と化した、いふまでもなく上海は國際都市であり、ここには世界各國の居留民が多く住んでゐるので其の國際關係も錯綜してゐる、北平や南京は知らぬ人はあつても、殆ど誰一人として上海を知つてゐる、それ程上海は國際的に有名な處である、そこで私は國際都市としての上海を述べた後、上海の行政組織から各國民の居住狀態から日本人の活動振りや有名な場所や、歡樂場を覗いてみる處所等をお話してみたい

## 京日特選棋譜 (12)

八段 高部道平
五段 小澤了正 (先番)

黑百五より百二十一迄 ●黑ロ十九粘、ロ十五の繼

### 機敏の一手 覆面道人

子供の遊びなら

昨日最終の一手は、白百六だが、其の周圍の白丸の關係を見れば良くわかるやうに、白百六は黑百五を左側から上面に入れない、小供の遊びなら、兩手をひろげて、『通せんぼう』と阻まれる。

萬人會心の侵分

次に黑百七は要するに、以下白百十八の時其前の黑百十五は、百十五の上の白丸一子打抜きだから黑百十九はその打抜きの跡に粘ぎそして白を百二十と粘がせた。即ち白地を百二十迄と減じ、黑が先手得の、先づ萬人會心の侵分であらう。

### 待望白地減少法

更に右下隅に轉じた黑百二十一も侵分であつて、左の參考圖に示す、黑先、黑一以下白十二と、地を五目に減じ、即ち黑百二十一はその待望もあつて、大きな所である。

### 白先だと十四目

殊に黑百二十一を例へば(い)の方だと、要するに百二十一と白に先手跳粘ぎをされ、白地の十四目となつた上、左方の黑地は減少して黑が惡ひ。即ち黑百二十一は機敏な一手であつた。

### ギロリ兩眼

以上の如く、本局は最早終局戰に移つて、次は白の手番だから、白は百二十一のすぐ右か、或は左下隅の方に白(ろ)とそれか、今や高部八段の兩眼は、敵に見破られぬやう、左右にギロリ……と光つてゐる

## 尼崎汽船出帆

南浦、阪神行 大東丸 八月廿七日 廿七日
南浦、阪神行 玉榮丸 八月廿九日 廿九日
阪神行 箱崎丸 八月三十日 卅日
阪神行 赤城丸 八月三十日 卅日
南浦、阪神行 伏見丸 八月卅一日 一日
阪神行 秀吉丸 九月一日 二日
阪神行 正生丸 九月四日 五日
右之通ニ御座候間倍々御利用被下度

高杉商店回漕部
合資會社尼崎汽船部代理店 仁川府海岸町
(出荷係仲南電話)二○三番 入荷係電話五九番

大阪商船仁川出帆
阪神行 九月三日 神安丸
九月七日 大昭丸
名古屋、京濱行
鎭南浦、安東丸
八月三十日
九月三日
內外各港行接續通シ貨物取扱致候
大阪商船株式會社仁川代理店
株式會社 殿田組
電話 四一一番 (出荷) 七一二番 (入荷) 二九八番 (宮) 二七〇八番 (現場)

仁川港出帆豫定
阪神行汽船之部
大新丸 八月十三日 十三日
阪神、京濱行
齊春丸 八月十八日 二十日

朝鮮郵船定期出帆
乘客貨物中繼付
東京行 關門、名古屋、淸水、横濱、東京
興東丸 八月廿六日
阪神行
平安丸 八月廿二日
鹿兒島行 博多、長崎、鹿兒島
櫻島丸 八月三十日
株式會社 朝鮮海洋社
電話二〇二番

天海丸 八月廿五日
日本海丸 九月一日
仁川出帆代理店日鮮海運株式會社 電話五〇番
鎭南浦出帆代理店朝鮮海運出張所 電話五三九番
天海丸 八月廿三日
日本海丸 九月一日

嶋谷汽船株式會社
神戶市神戶區明石町

北陸、北海道行 各鮮命令航路

朝日組回漕部
株式會社 仁川府本町四丁目二番地
電話六八二番 九六四番 五二九番
築港現場 五一六番 五七五番

鴨谷汽船艦定出帆
×印ハ樺太行
大連直行 (三等七圓)
仁川出帆代理店日鮮海運株式會社 電話九〇番

朝鮮沿岸定期航路廣告
定期線 每日往復
唐津線 隔日往復
仙掌線 隔日往復
海州線
溫陽線 月八回

近海郵船仁川出帆
沿岸郵船出帆
日本近海郵船株式會社代理店

朝鮮運送株式會社
大連汽船株式會社代理店
仁川支店回漕部
電話代表番號一〇番 沿岸部八〇四番

內鮮運輸出帆
阪神行 甲山丸 八月廿六日 廿七日
阪神行 大和組回漕部
電話一二〇〇番

朝鮮汽船出帆廣告

## 投網 釣具

百貨

麻糸製投網五分目 二等 九圓 四分目 二等 十二圓
魚釣用鑽竿十五錢ヨリ各種
霞網 一間 二圓 霞網 三間 三圓

漁具商 吉備商會
京城府永樂町二丁目

## 慢性 急性 淋病 ネオヂリン

一圓・二圓・三圓・五圓・十圓
各地有名藥店にあり

攝生法
一、淋病に罹られた方は患部に觸れた手は直ちに石鹸にて洗滌して決して眼等に接觸せざる樣注意する事
二、一切の酒類を禁ずるは勿論炭酸瓦斯の飲料をも禁ずる事
三、食物は淡泊にして消化し易き流動飲料をとる事
四、淋病に一番よく効くネオヂリンを連續服用する事

製造元 山本回生堂製藥所
朝鮮總代理店 株式會社 木村藥房
京城府本町四丁目

## 一滴……爽快!!

白頭山特産 朝鮮みやげ 世界好評の滋養飲料

ツルチュク

夏の保健に 御進物用に 戴いた人が 大喜びです

## 髮は正直…

間違つた洗髮料の害は 秋口お髮に現れます!
ぜつたい安心できる花王シャンプーで必ずお洗ひ下さい!

髮洗ひ 花王シャンプー

外のお髮は五日目 洋髮なら花王シャンプー半分で充分です 一個・五錢

東京・花王石鹸株式會社長瀨商會・大阪